



令和7年7月1日(火)発行

# 生活指導便り 7月号

渋谷区立広尾中学校 生徒部

## 7月の生活目標

### 学校をきれいにしよう

今月の生活目標は、「学校をきれいにしよう」です。この広尾中の校舎を使うのも残りわずかとなりました。今までこの校舎で生活ができたことに感謝の気持ちをもって、最後まできれいに使うことと、大掃除できれいにしてもらえたらと思います。学校全体を全員できれいにしましょう。また、夏休みになるまでに学校にある自分の持ち物は全て持ち帰りをお願いします。

#### なぜ掃除をするのか。



そもそも、掃除とはいったい何でしょう？「しなければいけないから」、「キレイになると気持ちがいいから」と理由は様々浮かんできます。掃除は、一般的に散らかったものを整理整頓し、チリやホコリを払って、より美しくするために磨き上げることなどを言います。キレイに掃除した後は、空気も違って感じられるほどの清潔感にあふれ、その場にいる人の心を清浄な空気で満たします。しかし、掃除の意味は果たしてそれだけでしょうか？ここで一度、私たちがなぜ掃除をするのか一緒に考えてみましょう。

パナソニックを一代で築き上げた、日本を代表する実業家・松下幸之助氏が、掃除を“仕事と同等に重要なもの”とみなしていたことは知っていますか。「掃除を完全にするということは、一大事業である」「掃除ひとつできないような人間だったら、何もできない」という言葉まで残しているほどです。



掃除というと、“単純な作業”“誰にでもできること”というイメージをもっている人もたくさんいるでしょう。しかし、誰にでもできることを自ら実践し、いかに段取りよくできるか考えることが、仕事面での成長にもつながると、松下氏は考えていました。

また、掃除をすればその場所がキレイになり、気分もスッキリします。美しく整えられた場所には、それに見合う魂が宿ります。日本では、昔から「掃き清める」「拭き清める」という表現があるように、掃除には、その場所を清め浄化する意味があると考えられています。そして、それは目に見える所だけではなく、あなた自身の心の中にも通じるのです。掃除をして自分の居場所を整えることは、自分の心の中を整え清め浄化することにもなるのです。

同じように、キレイな学校はそこで行われる物事の価値そのものを高めます。反対に、玄関やトイレが汚れていたり、チリがあっても気づかず通り過ぎたりする学校には、気付かないうちに邪気が宿り、なんとなく空気が澁んで、何事もうまく進まなくなります。

「たかが掃除」とあなどってははいけません。その職場がどのような状態であるかということは、そこで活動する人たちの心や、その学校の目に見えない中身を映し出す「鏡」そのものでもあるのです。



# 「はーとふるウィーク」

先週の6月 16 日(月)から 27 日の期間に全校で「はーとふるウィーク」がありました。「はーとふるウィーク」とは、先生と1対1でじっくりと話ができる機会です。将来のことや学習、部活動について、努力していること、友達のこと、趣味など、お話をすることはできましたか？先生方とお話をしたことで、今までよりも関わりが増えると嬉しいです。



また、もし何か困っていること、不安や悩みなどがある場合には、いつでも迷わずに相談をしてください。先生たちは広尾中生全員が安心して楽しく学校生活を送ってほしいと願っています。決して一人で抱え込まず、頼れる人で良いので相談をしてほしいと思います。タブレット端末のデスクトップにも「そうだん」というアイコンがあり、クリックすると相談機関が記載されているページがあるので、何かあればそちらにも相談をしてください。



## 自転車の交通違反の罰則が変わります！



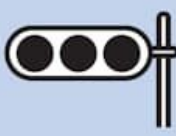


警察庁は自転車の交通違反に対して、車やオートバイと同様に反則金の納付を通告するいわゆる「青切符」による取締りを来年4月1日から行う方針を固めました。反則金の額については携帯電話を使用しながら運転するいわゆる「ながら運転」を1万 2000 円とするなど、違反によって異なっていて、警察庁はパブリックコメントを実施したうえで、政令を改正することになっています。(記事抜粋)

下のイラストは、案のものです。罰則金が課せられるようになることは変わらないと思います。なぜこのような罰則になるのかと考えると、やはり自転車による事故が後を絶たないという現状と増加傾向にあるということが今回の罰則金になったとされています。

皆さんは自転車の交通ルールを守れているでしょうか？全校朝礼のたびに自転車の乗り方や交通ルールについて話をしているからか、広尾中では自転車による事故や交通事故等はないです。しかし、危なかったと思う瞬間や少しでも条件が異なれば大きな事故になっていたという場面を経験している人もいないのではないでしょうか。交通ルールを守るとは、自分の命を守ることになります。また、自分が自転車に乗っている場合には、誰かをケガさせないことにもつながります。守っているから100%安全という保障はないですが、危険な乗り方や交通ルール違反をしている状況よりは安全であることは明かです。

今のところ罰則は来年の4月からではありますが、だからと言って危険な運転をして良いということではありません。日頃から安全な乗り方や交通ルールを正しく守って生活することを心がけ、加害者、被害者にならないように注意しましょう。

### 青切符の対象となる主な自転車の反則行為と反則金

 <b>携帯電話使用 (ながら運転)</b> <b>1万2000円</b>	 <b>2人乗り</b> <b>3000円</b>	 <b>信号無視</b> <b>6000円</b>
 <b>2台以上の 横並び走行</b> <b>3000円</b>	 <b>逆走や 歩道走行</b> <b>6000円</b>	

(注) 道路交通法施行令改正案に基づく